



失業して
しまった

国保料が
払えない

母子家庭で
くらしが大変

いまおこなっている
市民アンケートには、くらしの悲鳴がいっぱい

みなさんの願いにこたえて
**元気な釧路を
つくります**

日本共産党

市議25年

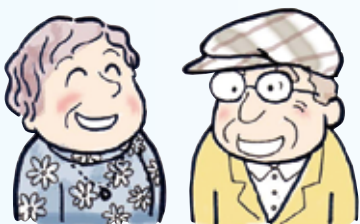
こんどは道政を動かします

松永としお

福祉充実で家計を支え、仕事もつくります

**住宅リフォーム助成条例、
特養・公住の建設します**

- 住宅リフォーム助成50億円で500億円の仕事をつくります
- 特養ホーム150床をつくり150人の施設職員を雇用します
- 公住を4年間で300戸建設など、**生活密着型**の公共事業をすすめます



**道と市が協力して、国保料をまず1万円引き下げます
介護保険料と利用料を軽減します**

- グループホームや中学校区に小規模多機能施設など、住みなれた街での介護を応援します
- 買い物バスや青空市など、どこに住んでいても、身近で買い物ができる「まちづくり」をすすめます

子どもと高齢者の医療費負担を軽減します

- 小学校卒業まで、医療費（通院も）無料にします

医師不足を解消します

- 新医学部の誘致をすすめます

釧路・根室地域の
医療を支える責任が
あります。

財源はありますか？

道財政はゆるくはありませんが、生活応援の財源は十分あります。

ムダな投資の中止…サンル・平取ダム（道負担150億円）など、ムダなダム投資をやめる。

諸交付金の活用…地域活性化交付金45億円、緊急雇用交付金60億円を生活支援に振り向ける。

松永としおの信条

**弱い立場の人に寄りそって
25年間がんばってきました**

農業を手伝いながら、15キロを半年間自転車で通学

白糠の山あいの農村で11人兄弟の末っ子に生まれ、農作業を手伝いました。母を亡くした中3の春、教師がプレゼントしてくれた石川啄木歌集に大きな影響を受けました。

働く人が報われる社会めざして奮闘

23歳で結成間もない労働組合の書記長に選ばれ、働く仲間と組合運動に情熱を燃やした青春でした。32歳で釧路市議会議員に。朝6時から相談の電話が鳴るような毎日でした。

国保料の値下げ、みんな修学旅行に行けるように

「お金がなくて修学旅行に行けない子がいる」と聞くと、子をもつ親としてともに涙し、随意契約をやめさせて小中学校の修学旅行費用の値下げを実現しました。

**大型店問題、財政再建、石炭など
将来見すえた提案**

ジャスコ出店反対の運動をひろげ、「街づくりの提言」や「財政再建の提言」「石炭再建の提言」などを発表、先を見すえた提案で市政をリードしました。



海外視察と日当はきっぱり廃止、政務調査費も2割削減

あきれてしまう、自民と民主 道新アンケート（道新12/25）にも「存続」と回答

釧路の自民党道議は2回、民主党道議も昨年8月に「視察」しています。道新アンケートにも海外視察は「現状維持」と回答しています。国が「見直し」としたサンル・平取ダムの建設でも、自民・民主・公明は推進、ムダづかいを野放しにしています。議員報酬も高く、一日3,000円の日当、庶民感覚からはとて考えられません。

松永としおブログ



くしろ民報

2011年1・2月号外
発行所／日本共産党釧路地区委員会
釧路市住之江町10-1 電話 0154(22)6121

日本共産党釧路地区委員会は次の政策を発表しました。